

教 科	英 語	科 目	英語演習 B
履修学年	3 年 (進学)	履修規定・週時間	1 単位
教 科 書	特になし	副 教 材	過去問と単語・熟語 プリント等
<p>1. 教科・科目の目標</p> <p>(1) 生徒一人ひとりが大学進学の目標突破ができるように入試の最大の武器である英語力の向上に努める。</p> <p>(2) 英文法・英作文・長文読解を中心に英語総合力の向上のために攻めの英語の学習方法をしっかり身につけ実践する</p>			
<p>2. 学習内容</p> <p>(1) 速読速解のスキルを身につけるためトレーニングを継続していく</p> <p>(2) 『言語を習うのでなく慣れていこう』の学習姿勢で英語という言語を単なる入試のためでなく生きた言語として幅広い知識を身につける</p> <p>(3) 語彙力の増強のために効率的な英単語および英熟語の学習は音声を通じても学んでいく</p> <p>(4) 入試で配点の多い長文読解の b r u s h u p とすべての英語の問題はプリントなどを通して過去問など徹底した演習をする</p>			
<p>3. 学習方法</p> <p>授業</p> <p>(1) 過去問で長文読解に取り組む</p> <p>(2) プリントにより英語の総合力を向上させる (頻出問題演習も含む)</p> <p>(3) 入試英語の傾向と対策をしっかり把握して実践問題に取り組む</p> <p>(4) 夏休み終了までが一つの大きな目標なので各生徒の学力を向上させる</p> <p>家庭学習</p> <p>(1) 次回分のプリントを持たせて、予習するように促す。</p> <p>(2) 家庭学習は夜型から朝型に切り替えるとメリットが多いことを伝えてできるだけ早期に実践させる</p> <p>その他</p> <p>色々な大学の過去問も数多くこなし常にチャレンジ精神で臨む</p>			
<p>4. 宿題</p> <p>定期的に課題を提示して自己の力で解いていくという英語学習に対する自立の習慣を定着させる</p>			
<p>5. その他 定期考査を意識せず、入試合格を目指して『継続は力なり』の姿勢を家庭学習に発揮して受験生として真の英語力を磨いていく</p>			